

校長室から

第5号

「朝日に映えてそびえ立つ 札滑岳の雄々しさよ」～その5～

昨年は「開校五十周年記念行事文書綴昭和三十三年度起」（以下、「記念行事文書」）を根拠に、記念式典において新しい校歌を披露しようとしたのではないかという筆者の推測までを記しました。第4号の写真のとおり「記念行事文書」の表紙の左上には「永久」のラベルがはってあり、校長室の金庫に保管されていたものです。金庫のとなりの本棚の下半分には「周年行事関係」の表示があり、周年行事記念誌やアルバム、協賛会と書かれた段ボールなどが入っています。その段ボールの中に「参考資料五十周年」（以下「参考資料」）**写真1**という綴りが入っていました。表紙を開くと「上興部小学校五十周年上興部中学校十周年開校記念誌」（昭和33年11月3日発行）が綴られており、翌年に予定していた本校の開校五十周年記念行事の参考として綴られたと考えられます。

ところで、なぜ上興部小学校の開校五十周年記念行事が本校より1年早く行われたのでしょうか。このことについては、本校の校歌の謎について一段落してから、あらためて調べなおし、皆様にご報告いたします。

話を元に戻します。「上興部小学校五十周年上興部中学校十周年開校記念誌」の次に2通の書簡が綴られています。いずれも本校第10代校長の阿部朝継氏（昭和29年5月1日～34年5月1日）宛てです。申し添えると、本校の開校五十周年記念式典は、第11代校長小山菊雄氏の在任中の昭和34年6月21日に行われていますが、その準備にあたったのが阿部朝継氏です。校



写真1

歌の改訂にも深く関わっているはずです。

1通（**写真2**）は校歌の作詞者である政井三郎氏からで、消印は34. 2. 10です。

1通（**写真3**）は校歌の作曲者である松田喜一氏からで、消印は34. 3. 13です。

公的な文書に準ずるものとして、また歴史的な資料として、次号から、全文を公開します。



写真2



写真3